

平成 29 年 9 月 12 日

各関係機関の長 殿

長崎大学病院遠隔病理育成センター
教授候補者選考委員会委員長 増 崎 英 明

長崎大学病院遠隔病理育成センター教授候補者の推薦について(依頼)

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、本院では、病院教授として新たに遠隔病理育成センター教授を置くこととなり、その教授を選考するにあたり、次の資質を有する方を求めています。

- 病理診断の医療分野で、卓越した技量と知識を有するとともに、併せて優れた教育、研究能力を有する者
- 遠隔病理育成センターの教授としてふさわしい人格と識見を有する者
- 長崎大学病院 病理診断科・病理部の主任教授¹⁾のもと、緊密な連携を図りながら、診療、研究、教育を担える者

¹⁾主任教授： 遠隔病理育成センターを含む病理診断科・病理部全体の人事権、予算権を統括する教授

つきましては、下記のとおり公募いたしますので、候補者の応募または適任者の推薦をいただきたく関係各位に周知いただきますようよろしくお願いいたします。

記

1. 提出書類

- (1) 履歴書 (様式1)
- (2) 業績目録 (様式2)
- (3) 業績一覧 (様式3)
- (4) 科学研究費及び加入学会等(様式4)
- (5) 病理組織・細胞診及び剖検診断件数(様式5)
- (6) 現在までの活動実績を踏まえた将来の抱負(1,000 字程度)(様式6)
- (7) 推薦状(様式は問いません)

2. 採用予定日 平成 30 年 2 月 1 日(任期は平成 31 年 3 月 31 日まで)

3. 採用予定数 教授1名(寄附金による雇用)

4. 勤務地 はるひ呼吸器病院(愛知県清須市)

5. 選考方法 書類選考後、プレゼンテーション、及び面接による(旅費は自己負担)

6. 応募締切 平成 29 年 10 月 11 日(水)消印有効

7. 提出先

長崎大学病院遠隔病理育成センター

教授候補者選考委員会委員長 増崎英明 宛

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7-1 病院人事企画課人事担当気付

※提出書類は、封筒の表に「遠隔病理育成センター教授応募書類在中(はるひ呼吸器病院勤務)」と朱書き願います

8. その他

- ① 長崎大学病院及びはるひ呼吸器病院のクロスアポイントメント制を適用します。
- ② 書類は持参又は書留郵送にてご提出願います
- ③ 提出いただいた書類は返却いたしません

9. 本件に関する問い合わせ先

病院人事企画課人事担当 大嶽

TEL 095-819-7651(直通)

FAX 095-819-7525

E-mail saiyo@ml.nagasaki-u.ac.jp

10. 長崎大学病院遠隔病理育成センターの教育研究の概要

(教育)

ICTを用いて、遠隔により医学部生、病理技師、研修医、修練医、若手病理医を対象として病理診断学の教授を行います。カリキュラムの中心は長崎大学病院病理診断科・病理部及びその関連病院の臨床症例(組織診および細胞診)を用いて、1-2回/日行われる遠隔診断カンファレンスであり、診断アプローチについての指導を重点的に行います。長崎大学に加え、亀田総合病院及びはるひ呼吸器病院の分室からICTを用いた遠隔での指導を実施します。また、長崎大学病院病理診断科・病理部及びその関連病院における剖検症例の遠隔診断指導も同様に実施します。

(研究)

病理診断学に関連する研究を実施し、若手研究者の指導を行います。

11. はるひ呼吸器病院における業務

クロスアポイントメント制を適用するため、上記の教育研究の業務は全体の6割程度であり、残りの4割程度は、はるひ呼吸器病院での業務に従事することになります。

記 載 上 の 注 意 事 項

1. 履歴書(様式1)

- (1) 履歴のうち給与関係は省いて下さい。
- (2) 履歴の空白部分には説明をつけて下さい。
- (3) 本籍地は都道府県名のみ記入して下さい。
- (4) 学歴の欄には、高等学校卒業以降大学卒業、大学院修了まで記入して下さい。
- (5) 免許及び資格の欄には認定医・専門医・指導医についても記入して下さい。
- (6) 学位の欄には取得年月日及び授与された大学名も記入して下さい。
- (7) 職歴(研究歴を含む)の欄には、所属教室、研究部門、診療科等を記入して下さい。
- (8) 職歴には、外国出張(半年以上)等も記入して下さい。
- (9) 【病院】最近3年間に指導した初期研修医、修練医及び看護師等の人数と指導内容を記入して下さい。
【学部】最近3年間に担当した授業、実習内容を具体的に記入して下さい。
【大学院】最近3年間に担当した大学院担当科目及び年間時間数を記入して下さい。
参考資料(シラバス等)がある場合は、お送り下さい。

2. 業績目録(様式2)

次の区分、次の順序で、欧文と和文に分けて、過去から現在の順に記載して下さい。

I. 学術論文(様式2-1)

- (1) 著書・原著・総説・症例報告・その他(研究報告書、プロシーディングス等を含む)に区分し、この順序で記載して下さい。
- (2) 著者全員の氏名を当該論文に記載されている順に記入し、本人の部分にアンダーラインを付して下さい。
- (3) 引き続き二つ以上の論文が同一誌に掲載されている場合でも同誌、Ibid などとせずに誌名を記入して下さい。
- (4) 投稿中の論文については、掲載受理の承諾書のあるものだけを記載して下さい。
- (5) 最新のサイエンスサイテーションインデックス(SCI)に採用されている雑誌は論文番号の左側に○印を付けて下さい。

II. 学会発表(様式2-2)

次の条件に合致する本人発表分に限り記載して下さい。

- (1) 国内学会については、特別講演、シンポジウム、パネルディスカッション等を、国際学会については、一般演題を含め、全ての発表分を記載して下さい。

3. 業績一覧(様式3)

- (1) 業績のまとめを記入して下さい。

4. 科学研究費及び加入学会等(様式4)

- (1) 研究代表者及び研究分担者としての科学研究費、その他の助成金(種類、課題名)の受領状況を記入して下さい。なお、研究分担者の場合は、分担金が配分されているものに限りです。
- (2) 特許の取得状況、学会等での受賞状況(課題名を含む)及び加入学会(会名、役職名)を記入して下さい。

5. 病理組織・細胞診及び剖検診断件数(様式5)

- (1) 平成27年度～29年度の件数を記入して下さい。

6. 現在までの活動実績を踏まえた将来の抱負(様式6)

- (1) 1,000字程度にまとめて記入して下さい。

7. その他

- (1) 様式については、添付している様式自体を使用せず、同様の様式をワープロ等で作成したものを使用して差し支えありません。ただし、大きさはA4版にして下さい。
- (2) なお、様式中の各項目の幅は、記載内容により適宜変更しても差し支えありません。